



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

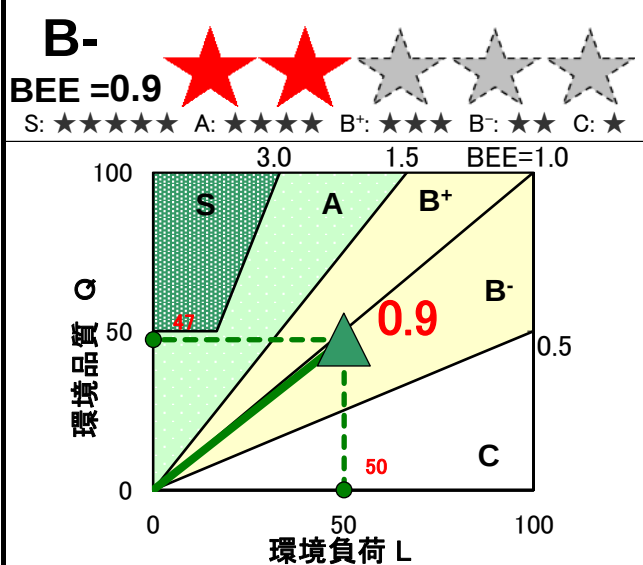
1-1 建物概要

建物名称	イノベーションセンター(仮称)新築工事		
建設地	平野区加美北5丁目		
建築用途	事務所		
建築主	(株)OSPホールディングス		
設計者	(株)大和		
敷地面積	1,632.23	m ²	
建築面積	811.67	m ²	
延床面積	3,279.48	m ²	
構造/階数	S造	/	地上4階
完了年(予定)	2021年3月		

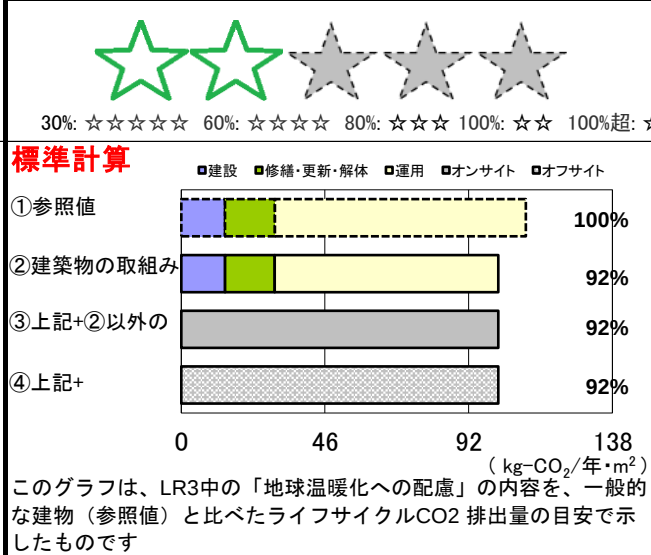
1-2 外観



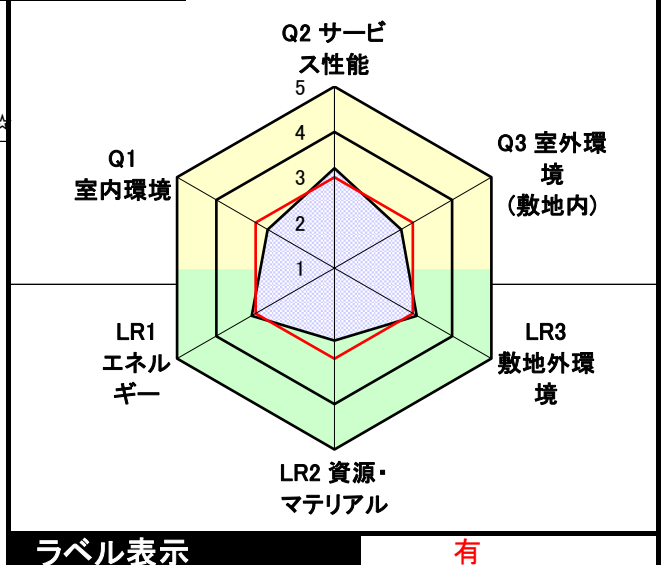
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

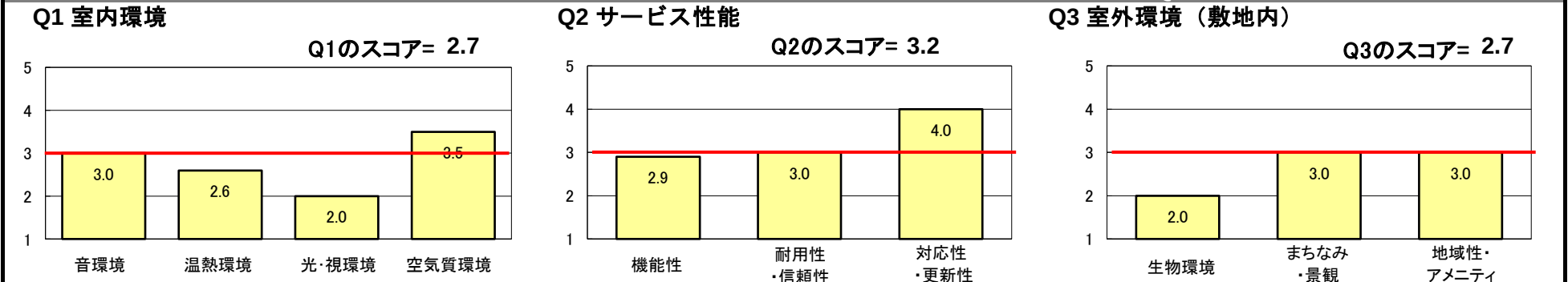


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

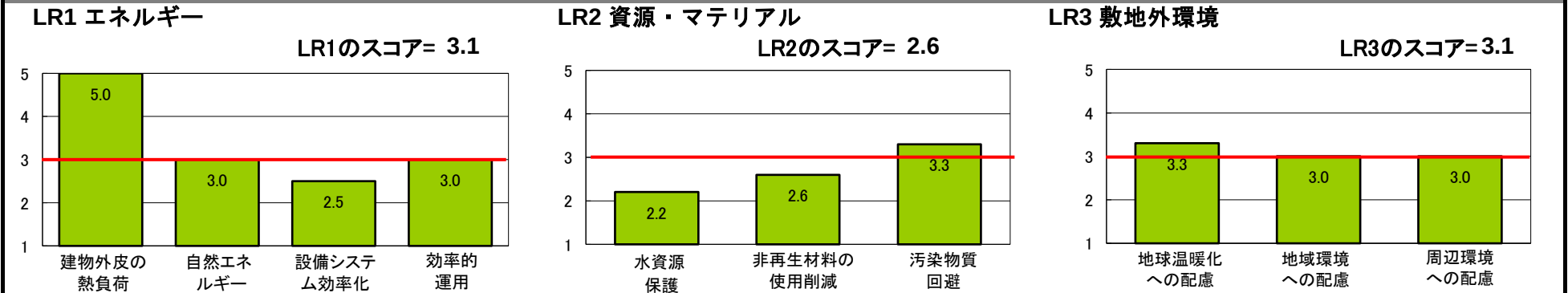


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	Q2 サービス性能 事務室の天井高2.9m以上。	Q3 室外環境（敷地内） 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m =0.77。	LR2 資源・マテリアル LGS使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物（参照値）に対して92%。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3
配慮事項		ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物(参照値)に対して9特になし。

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		特になし。

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項		BPI _m =0.77 。断熱性が高い材料を使用している。

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.5
配慮事項		特になし。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
	対象外 (相当)	0.77
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
	0.89	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.89

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 21 ）m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）																				
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1"> <tr><td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分																				

③ 日照条件に適合する場所の検討

ア 設置可能面積等	（ 214.7 ）㎡方位（ 南 ） 設置角度（ 20 ）度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 85.9 ）㎡
ウ 設置可能容量	（ 12.8 ）kw
エ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
オ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☒ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする
☐ その他 （ ）

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	（ ）㎡
イ 発電容量	（ ）kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

1 設備導入の検討

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 21 ）m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）																				
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> <tr> <td>方位</td><td>（ ）</td><td>高さ（約 ）m</td><td>水平距離（約 ）m</td></tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分																				

ア 建築物の用途	事務所
イ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☒ 給湯 ☐ その他（ ）
ウ 設置可能面積	(214.7) m ²
エ 概算年間熱利用量	(87,080) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☒ なし
カ 設置に備えた対応	☒ なし ☐ あり (例：設備用基礎の設置) ()

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

■ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

☐ 日照が確保できない

☐ 年間を通じて安定した熱需要がない

☐ 躯体が荷重に対応できていない

☐ 敷地内に設置する場所を確保できない

☒ 費用負担が大きい

☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする

☐ その他（ ）

ア 集熱パネル面積	() m ²
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年
ウ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他 ()

備考	
----	--